

# かめさん（初）クラス 2024年度版

## ○ 車両規則書 ○

基本仕様（参加車両の最低限ルール）

車両規則書に記入が無い改造・交換はできません。

原則 公道走行を問題なくできる車両

（オイル漏れ、ガソリン漏れ、フォークオイル漏れ、タイヤの溝がない

ステップの取り付不備）など他不備の無い車両

ベース車両が125cc以下の市販車で有る事

（レースベース車両はコレの限りでは無い）

※2ST車両は混合ガソリンのみ（分離給油は不可）

RS・TZはNG

ベースエンジンは、ホンダ、ヤマハ、カワサキ、スズキ 125CCまで

アフターメーカーからランナップされているボアアップキット等はOK

エンジン載せ替えはお問い合わせください。

ボアアップ車両（125CC以上）は、-7週の周回数減算対応となります

### ① 保安部品

ウインカー、ミラー、テールライト、スタンド、タンデムステップは取り外し推奨

飛散しないようにガムテープなどで養生してもOK

エンジンのキルスイッチを必ず設けること（推奨）

エキゾーストシステムはサイレンサーを取り付けること、先端は突起していないこと

（スラッシュカットはNG）

### ② タイヤ

スリックタイヤは使用できません。

レインタイヤは使えます。

タイヤへの追加工は禁止します。

使用限度を超えているタイヤの使用は禁止（スリップサインがでてるものはNG）

タイヤウォーマーは使えます。

### ③ ボディーワーク

カウルの変更は可 但し、ボルト、クリップなどで脱落しないように固定の事

（レース中カウル脱落の場合ピットに戻って補修すること）

### ④ 突起物

車両にライダー等を傷つける恐れのある突起物

（尖ったレバー、破損して鋭利になった部分）がないように気を付けてください

### ⑤ チェーンガード&スプロケットガード（推奨）

全車にチェーンガード&スプロケットガード（フロント及びリア）の取り付けを義務付けます、チェーンガード

については、メーカー純正で装着され

ているもので十分です。

※スプロケットガードの取り付けの為の加工は可

### ⑥ ゼッケン

フロントゼッケン・サイドゼッケン右の2面に出来るだけ大きく見やすく貼り付けてください。

ゼッケンは当日配布します。

※リアシート形状により、右のゼッケンを張るのが、困難な場合は、車両の後方から見て分かるように、シートカウル上部ゼッケンを付けてく

ださい。また、アンダーカウルの後端左右にサポートナンバーをつけてください

⑦ オイルキャッチタンク（推奨）

オイルキャッチタンクを装着してください。

ノーマルエアクリナー装着車両は取り付けしなくても良い

転倒時に容易に外れたりオイル漏れを起こさないように固定・配管してください

⑧ オイルドレンボルト・オイルフィルターキャップ

ワイヤーロック（推奨。又、フィルターキャップをブリーザーチューブ等に装着するために変更している場合は、ホース等が容易に外れないように固定してください。

2サイクルオイルタンクキャップは外れないよう養生すること

⑨ ヘッドライト

純正ライトも飛散防止の為、クリアーテープを付けてください。（取り外し推奨）

⑩ テールランプの推奨

テールランプの取り付けを推奨します。

⑪ ヘッドライトに関して

ヘッドライトは取り外しておく（推奨）

純正ライトは外れないよう固定すること、また飛散しないようガムテープなどで固定

オリジナルライトは、操作上問題が出ないように固定してください。

ガラス製ライト使用の場合、飛散防止の為、クリアーテープを付けてください。

⑫ 車両不備部の補修・車両入れ替えの場合は必ず通知し車両のチェック合格が必要となる

⑬ 車載カメラや付属品

車載カメラなど取り付けはOK **ヘルメット・ライダーへの搭載は出来ませんNG**

固定ステーを使って固定+予備の脱落防止用の固定器具ワイヤリングなどの処置をしていること

脱落した場合、赤旗となります。

⑭ ラップタイマー計測器機は耐久本戦中は目張りor電源を切る事

2024年 追加分

⑮ ドレンボルト・フィルターキャップのワイヤリング必須

⑯ 4STはエンジンプロー時のオイル受け(アンダーカウル)必須

※スクーター・カブのノーマルエンジンに限っては無しでも良い

⑰ ゼッケン「26」は使用不可

⑱ トランスポンダーの取り付け位置を地上高30cmまでとする。（ハンドルに取り付けると反応しないため）